

種目【社会（歴史的分野）（1／5）

調査内容	2 東書	17 教出																				
<p>1-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 知識及び技能を習得することができるようにするための内容 資質・能力の育成に向けて働かせる歴史の見方・考え方 持続可能な社会づくりに向かう社会参画についての内容 	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1" data-bbox="343 255 1045 296"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>576</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 「スキル・アップ」のコーナーで、系図の読み取り方や聞き取り調査の仕方等の技能を身に付ける。（例）P43、P139 <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1" data-bbox="343 419 1045 524"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td>第1章1節で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、推移、比較、相互の関連、現在とのつながり）を示している。（例）P10～P15</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>適宜、働かせる見方・考え方をマークとともに具体的に示している。（例）P104</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料（例）P29、P31</p> <table border="1" data-bbox="343 653 1045 694"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>101</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容（例）P265</p> <table border="1" data-bbox="343 735 1045 776"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）</td> <td>1</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 「現代の日本と私たち」の章で持続可能な開発目標（SDGs）を取り上げ、現代的な諸課題の記述がある。 	重要語句（個）※太字として掲載	576	巻頭 単元導入	第1章1節で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、推移、比較、相互の関連、現在とのつながり）を示している。（例）P10～P15	単位 時間	適宜、働かせる見方・考え方をマークとともに具体的に示している。（例）P104	歴史上の人物（人）※解説付き	101	持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	1	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1" data-bbox="1072 255 1792 296"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>448</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 「歴史の技」のコーナーで、絵・風刺画や狂歌を読み解く等の技能を身に付ける。（例）P101、P133 <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1" data-bbox="1072 419 1792 524"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td>第1章1節で、歴史的な見方・考え方（時期や推移、比較、関連）を示している。（例）P9</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P58、P94</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料（例）P27、P30</p> <table border="1" data-bbox="1072 653 1792 694"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>99</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容（例）P288、P289、P290、P291</p> <table border="1" data-bbox="1072 735 1792 776"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）特設ページ（p）</td> <td>4</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 現代の課題を考察し、未来を構想する学習の中で持続可能な開発目標（SDGs）の観点から考えられるように特設ページを設けている。 	重要語句（個）※太字として掲載	448	巻頭 単元導入	第1章1節で、歴史的な見方・考え方（時期や推移、比較、関連）を示している。（例）P9	単位 時間	章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P58、P94	歴史上の人物（人）※解説付き	99	持続可能な開発目標（SDGs）特設ページ（p）	4
重要語句（個）※太字として掲載	576																					
巻頭 単元導入	第1章1節で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、推移、比較、相互の関連、現在とのつながり）を示している。（例）P10～P15																					
単位 時間	適宜、働かせる見方・考え方をマークとともに具体的に示している。（例）P104																					
歴史上の人物（人）※解説付き	101																					
持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	1																					
重要語句（個）※太字として掲載	448																					
巻頭 単元導入	第1章1節で、歴史的な見方・考え方（時期や推移、比較、関連）を示している。（例）P9																					
単位 時間	章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P58、P94																					
歴史上の人物（人）※解説付き	99																					
持続可能な開発目標（SDGs）特設ページ（p）	4																					
<p>1-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年及び各教科等との関連、系統性 	<p>■学年間・教科間の関連（例）P12、P120、P211</p> <table border="1" data-bbox="343 900 1045 976"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 単元導入において小学校で習った言葉を示している。 他分野・他教科との関連を示すマークで示している。 	小学校	他分野	他教科	○	○	○	<p>■学年間・教科間の関連（例）P8～P11、P200</p> <table border="1" data-bbox="1072 900 1792 976"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 小学校で学習した人物であることをマークで示している。 他分野との関連を示すマークで示している。 	小学校	他分野	他教科	○	○	—								
小学校	他分野	他教科																				
○	○	○																				
小学校	他分野	他教科																				
○	○	—																				
<p>1-3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決的な学習に取り組むための構成 深い学びを実現するための対話的な活動の設定 	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1" data-bbox="343 1108 1045 1237"> <tr> <td>単元</td> <td>単元を「課題をつかむ」、「課題を追究する」、「課題を解決する」で構成し、課題解決的な学習の展開を示している。（例）P98～P143</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>見開きごと左ページに「学習課題」を示し、本文や資料から追究し、課題解決を図る構成となっている。（例）P100、P101</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1" data-bbox="343 1374 1045 1484"> <tr> <td>単元 終末</td> <td>まとめの活動において、グループで話し合い、多様な意見に触れながら考えをまとめる構成となっている。（例）P200</td> </tr> </table>	単元	単元を「課題をつかむ」、「課題を追究する」、「課題を解決する」で構成し、課題解決的な学習の展開を示している。（例）P98～P143	単位 時間	見開きごと左ページに「学習課題」を示し、本文や資料から追究し、課題解決を図る構成となっている。（例）P100、P101	単元 終末	まとめの活動において、グループで話し合い、多様な意見に触れながら考えをまとめる構成となっている。（例）P200	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1" data-bbox="1072 1108 1792 1237"> <tr> <td>単元</td> <td>章の学習を見直す「章の問い」を設け、「学習のまとめと表現」で章の学習を振り返るようにしている。（例）P96～P142</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>導入資料を踏まえて、学習課題、時代スケールを示し、本文や資料から追究する構成にしている。（例）P100、P101</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1" data-bbox="1072 1374 1792 1484"> <tr> <td>単元 終末</td> <td>「学習のまとめと表現」で自ら考察し、仲間と表現し合う活動を位置付けた構成となっている。（例）P203</td> </tr> </table>	単元	章の学習を見直す「章の問い」を設け、「学習のまとめと表現」で章の学習を振り返るようにしている。（例）P96～P142	単位 時間	導入資料を踏まえて、学習課題、時代スケールを示し、本文や資料から追究する構成にしている。（例）P100、P101	単元 終末	「学習のまとめと表現」で自ら考察し、仲間と表現し合う活動を位置付けた構成となっている。（例）P203								
単元	単元を「課題をつかむ」、「課題を追究する」、「課題を解決する」で構成し、課題解決的な学習の展開を示している。（例）P98～P143																					
単位 時間	見開きごと左ページに「学習課題」を示し、本文や資料から追究し、課題解決を図る構成となっている。（例）P100、P101																					
単元 終末	まとめの活動において、グループで話し合い、多様な意見に触れながら考えをまとめる構成となっている。（例）P200																					
単元	章の学習を見直す「章の問い」を設け、「学習のまとめと表現」で章の学習を振り返るようにしている。（例）P96～P142																					
単位 時間	導入資料を踏まえて、学習課題、時代スケールを示し、本文や資料から追究する構成にしている。（例）P100、P101																					
単元 終末	「学習のまとめと表現」で自ら考察し、仲間と表現し合う活動を位置付けた構成となっている。（例）P203																					
<p>2-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学びを広げ深めていくことができる内容 	<p>■発展的な学習の示し方（例）P120、P182</p> <table border="1" data-bbox="343 1547 1045 1588"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>61</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 本文に関連する内容を、さらに広げ深めたり、違う視点で捉えたりするコラム「もっと知りたい」を示している。 「地域の歴史を調べよう」で、身近な地域の歴史について調査する学習の事例を取り上げている。 	発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	61	<p>■発展的な学習の示し方（例）P138、P176</p> <table border="1" data-bbox="1072 1547 1792 1588"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>55</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 本文とは視点を変えて学習内容を捉え直すためのコラム「歴史を探ろう」を示している。 「身近な地域の歴史を調べよう」で、地域の歴史を調査する活動のヒントを示している。 	発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	55																
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	61																					
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	55																					
<p>2-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価の示し方 	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1" data-bbox="343 1767 1045 1923"> <tr> <td>単位時間</td> <td>単元終末</td> </tr> <tr> <td>1時間の学習内容をまとめる「チェック&トライ」を設けている。</td> <td>評価の観点に対応させながら、「まとめの活動」を示している。</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 探究課題について、思考ツールを用いて考察することで、時代の特色を捉えるようにしている。（例）P96、P142 	単位時間	単元終末	1時間の学習内容をまとめる「チェック&トライ」を設けている。	評価の観点に対応させながら、「まとめの活動」を示している。	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1" data-bbox="1072 1767 1792 1923"> <tr> <td>単位時間</td> <td>単元終末</td> </tr> <tr> <td>「確認」と「表現」の二段階の問いで、学習内容をまとめるようになっている。</td> <td>「学習のまとめと表現」を設け、基礎・基本の定着と活用を図っている。</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 年表を用いて時代の流れを振り返った上で、章ごとの問いについて考えられるようになっている。（例）P92、P140 	単位時間	単元終末	「確認」と「表現」の二段階の問いで、学習内容をまとめるようになっている。	「学習のまとめと表現」を設け、基礎・基本の定着と活用を図っている。												
単位時間	単元終末																					
1時間の学習内容をまとめる「チェック&トライ」を設けている。	評価の観点に対応させながら、「まとめの活動」を示している。																					
単位時間	単元終末																					
「確認」と「表現」の二段階の問いで、学習内容をまとめるようになっている。	「学習のまとめと表現」を設け、基礎・基本の定着と活用を図っている。																					
<p>2-3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT機器を活用した学習活動 	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 二次元コードを読み取り、学習内容の振り返り、映像資料の視聴等ができる。（例）P32 <p>■二次元コード</p> <table border="1" data-bbox="343 2115 1045 2156"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>136</td> </tr> </table>	二次元コード（個）	136	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 二次元コードを読み取り、学習を振り返るクイズや動画解説の視聴等ができる。（例）P25 <p>■二次元コード</p> <table border="1" data-bbox="1072 2115 1792 2156"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>21</td> </tr> </table>	二次元コード（個）	21																
二次元コード（個）	136																					
二次元コード（個）	21																					
<p>3-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書のページ数、重量 	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1" data-bbox="343 2206 1045 2280"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>287</td> <td>565</td> </tr> </table>	総ページ	重量（g）	287	565	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1" data-bbox="1072 2206 1792 2280"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>298</td> <td>617</td> </tr> </table>	総ページ	重量（g）	298	617												
総ページ	重量（g）																					
287	565																					
総ページ	重量（g）																					
298	617																					
<p>3-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字、レイアウト等の読みやすさ 	<p>■文字、レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> UDフォントを使用 色覚特性に配慮した色を使用 立体感のある表現等を省いたフラットデザイン 	<p>■文字、レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> UDフォントを使用 色覚特性に配慮した色を使用 資料等の背景に色をつけ、本文と資料の見分けに配慮 																				
<p>3-3)</p> <ul style="list-style-type: none"> その他、目次や索引等の便宜 	<p>■目次、巻末、索引</p> <ul style="list-style-type: none"> 用語解説、人名さくいん、事項さくいんを掲載 巻頭：資料から発見 巻末：歴史の中の植物、旧国名地図 	<p>■目次、巻末、索引</p> <ul style="list-style-type: none"> 人名さくいん、事項さくいんを掲載 巻頭：私たちに繋がる歴史 巻末：世界地図の歴史、各地の主な遺跡・史跡・できごと 																				

種目【社会（歴史的分野）（2/5）】

調査内容	46 帝国	81 山川																				
1-1) ・知識及び技能を習得することができるようにするための内容 ・資質・能力の育成に向けて働かせる歴史的見方・考え方 ・持続可能な社会づくりに向かう社会参画についての内容	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>547</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <p>・「技能をみがく」のコーナーで、絵巻物の見方や情報の意図を読み解く等の技能を身に付ける。（例）P56、P267</p> <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td>巻頭で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、推移、比較、相互の関連）を示している。（例）巻頭8</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P34、P159</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料（例）P20、P22</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>134</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容（例）巻頭1、2 P104、P160、P274</p> <table border="1"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>・「学習を振り返ろう」で現代社会の課題について歴史的な経緯を調べ、持続可能な開発目標（SDGs）を学ぶ特設ページを設けている。</p>	重要語句（個）※太字として掲載	547	巻頭 単元導入	巻頭で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、推移、比較、相互の関連）を示している。（例）巻頭8	単位 時間	章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P34、P159	歴史上の人物（人）※解説付き	134	持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	8	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>921</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <p>・第1章2節で、フィールドワークやレポートの書き方等の技能を身に付ける。（例）P8～P13</p> <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td>「はじめに」で、推移や現在とのつながり、影響等を示している。（例）P1</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P60、P100</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料（例）P24、P25</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>82</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容</p> <table border="1"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>・持続可能な開発目標（SDGs）を学ぶための特設ページは位置付いていないが、関連した内容は位置付いている。</p>	重要語句（個）※太字として掲載	921	巻頭 単元導入	「はじめに」で、推移や現在とのつながり、影響等を示している。（例）P1	単位 時間	章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P60、P100	歴史上の人物（人）※解説付き	82	持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	0
重要語句（個）※太字として掲載	547																					
巻頭 単元導入	巻頭で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、推移、比較、相互の関連）を示している。（例）巻頭8																					
単位 時間	章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P34、P159																					
歴史上の人物（人）※解説付き	134																					
持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	8																					
重要語句（個）※太字として掲載	921																					
巻頭 単元導入	「はじめに」で、推移や現在とのつながり、影響等を示している。（例）P1																					
単位 時間	章末で、歴史的な見方・考え方を働かせて学びを深めることができるようにしている。（例）P60、P100																					
歴史上の人物（人）※解説付き	82																					
持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	0																					
1-2) ・各学年及び各教科等との関連、系統性	<p>■学年間・教科間の関連（例）P3、P31、P144</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>・人物コラムや「歴史プラス」で小学校や他分野との関連をマークで示している。また、小学校や他分野、他教科との関連を示した題材を示している。</p>	小学校	他分野	他教科	○	○	○	<p>■学年間・教科間の関連（例）P7、P21、P189</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>・「歴史を大きく変えた人物」、「ステップアップ」に小学校で学習した人物や主権者教育に関わる内容が位置付いている。</p>	小学校	他分野	他教科	○	○	—								
小学校	他分野	他教科																				
○	○	○																				
小学校	他分野	他教科																				
○	○	—																				
1-3) ・課題解決的な学習に取り組むための構成 ・深い学びを実現するための対話的な活動の設定	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>各章の最初に「章の問い」を位置付け、「節の問い」とともに学習課題を位置付けている。また、単元終末の「学習を振り返ろう」で学習内容を振り返られるようにしている。（例）P105～P160</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>導入資料をもとに学習課題を示し、本文や資料から追究する構成になっている。（例）P106、P107</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元 終末</td> <td>「学習を振り返ろう」において、仲間と話し合っ て気付いたことをまとめる構成になっている。 （例）P225、P226</td> </tr> </table>	単元	各章の最初に「章の問い」を位置付け、「節の問い」とともに学習課題を位置付けている。また、単元終末の「学習を振り返ろう」で学習内容を振り返られるようにしている。（例）P105～P160	単位 時間	導入資料をもとに学習課題を示し、本文や資料から追究する構成になっている。（例）P106、P107	単元 終末	「学習を振り返ろう」において、仲間と話し合っ て気付いたことをまとめる構成になっている。 （例）P225、P226	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>世界史と日本史の出来事を比較し、単位時間ごとに本文や資料で追究し単元終末にまとめの活動を位置付けている。（例）P102～P153</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>見開き2ページの最初に学習課題を設け、ステップアップでさらに思考を深める発問を設けている。（例）P104、P105</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元 終末</td> <td>「各章のまとめ」で様々な発問を用意し、対話的な活動を位置付けた構成になっている。（例）P210、P211</td> </tr> </table>	単元	世界史と日本史の出来事を比較し、単位時間ごとに本文や資料で追究し単元終末にまとめの活動を位置付けている。（例）P102～P153	単位 時間	見開き2ページの最初に学習課題を設け、ステップアップでさらに思考を深める発問を設けている。（例）P104、P105	単元 終末	「各章のまとめ」で様々な発問を用意し、対話的な活動を位置付けた構成になっている。（例）P210、P211								
単元	各章の最初に「章の問い」を位置付け、「節の問い」とともに学習課題を位置付けている。また、単元終末の「学習を振り返ろう」で学習内容を振り返られるようにしている。（例）P105～P160																					
単位 時間	導入資料をもとに学習課題を示し、本文や資料から追究する構成になっている。（例）P106、P107																					
単元 終末	「学習を振り返ろう」において、仲間と話し合っ て気付いたことをまとめる構成になっている。 （例）P225、P226																					
単元	世界史と日本史の出来事を比較し、単位時間ごとに本文や資料で追究し単元終末にまとめの活動を位置付けている。（例）P102～P153																					
単位 時間	見開き2ページの最初に学習課題を設け、ステップアップでさらに思考を深める発問を設けている。（例）P104、P105																					
単元 終末	「各章のまとめ」で様々な発問を用意し、対話的な活動を位置付けた構成になっている。（例）P210、P211																					
2-1) ・学びを広げ深めていくことができる内容	<p>■発展的な学習の示し方（例）P132、P219</p> <table border="1"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>98</td> </tr> </table> <p>・「歴史を探ろう」で、当時の社会を地域の視点から捉えることができるようにしている。 ・持続可能な社会の実現に向けた取り組みを紹介するコラム「未来に向けて」を示している。</p>	発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	98	<p>■発展的な学習の示し方（例）P46、P144</p> <table border="1"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>37</td> </tr> </table> <p>・「歴史へのアプローチ」で、テーマを設定して歴史的に深く掘り下げたり、話し合ったりするページを設けている。 ・「地域からのアプローチ」で、地域の歴史や伝統文化等に焦点を当てた学習の事例を取り上げている。</p>	発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	37																
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	98																					
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	37																					
2-2) ・生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価の示し方	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単位時間</td> <td>習得した知識を活用して言語活動につなげるようになっている。</td> <td>単元終末</td> <td>自分の言葉で学習内容をまとめる「時代の特色を考察しよう」を設けている。</td> </tr> </table> <p>・節ごとの振り返りを踏まえて章の問いについてまとめ、対話へとつなげる構成になっている。（例）P158、P224</p>	単位時間	習得した知識を活用して言語活動につなげるようになっている。	単元終末	自分の言葉で学習内容をまとめる「時代の特色を考察しよう」を設けている。	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単位時間</td> <td>学習内容を踏まえて取り組む発展的な課題「ステップアップ」を設けている。</td> <td>単元終末</td> <td>多面的・多角的に学習内容を振り返る「まとめ」を位置付けている。</td> </tr> </table> <p>・学習内容を図表に整理することで、時代の特色をまとめる構成になっている。（例）P100、P152</p>	単位時間	学習内容を踏まえて取り組む発展的な課題「ステップアップ」を設けている。	単元終末	多面的・多角的に学習内容を振り返る「まとめ」を位置付けている。												
単位時間	習得した知識を活用して言語活動につなげるようになっている。	単元終末	自分の言葉で学習内容をまとめる「時代の特色を考察しよう」を設けている。																			
単位時間	学習内容を踏まえて取り組む発展的な課題「ステップアップ」を設けている。	単元終末	多面的・多角的に学習内容を振り返る「まとめ」を位置付けている。																			
2-3) ・ICT機器を活用した学習活動	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <p>・二次元コードを読み取り、できごとの考察や学習内容の振り返りをするワークシートをダウンロードできる。（例）P34</p> <p>■二次元コード</p> <table border="1"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>64</td> </tr> </table>	二次元コード（個）	64	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <p>・二次元コードを読み取り、資料の解説や映像資料の視聴等ができる。（例）P19</p> <p>■二次元コード</p> <table border="1"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>40</td> </tr> </table>	二次元コード（個）	40																
二次元コード（個）	64																					
二次元コード（個）	40																					
3-1) ・教科書のページ数、重量	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>314</td> <td>638</td> </tr> </table>	総ページ	重量（g）	314	638	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>288</td> <td>602</td> </tr> </table>	総ページ	重量（g）	288	602												
総ページ	重量（g）																					
314	638																					
総ページ	重量（g）																					
288	602																					
3-2) ・文字、レイアウト等の読みやすさ	<p>■文字、レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UDフォントを使用 ・色覚特性に配慮した色を使用 ・資料等の背景に色をつけ、本文と資料の見分けに配慮 	<p>■文字、レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UDフォントを使用 ・色覚特性に配慮した色を使用 ・線種や記号などで色以外からも情報を読み取れる配慮 																				
3-3) ・その他、目次や索引等の便宜	<p>■目次、巻末、索引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人名さくいん、事項さくいんを掲載 ・巻頭：よりよい社会を目指して ・巻末：歴史の舞台を訪ねよう、歴史から防災を学ぼう 	<p>■目次、巻末、索引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人名さくいん、事項さくいんを掲載 ・巻頭：日本の世界遺産 ・巻末：現代の世界 																				

種目【社会（歴史的分野）（3/5）

調査内容	116 日文	225 自由社																				
1-1) ・知識及び技能を習得することができるようにするための内容 ・資質・能力の育成に向けて働かせる歴史の見方・考え方 ・持続可能な社会づくりに向かう社会参画についての内容	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>541</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <p>・「スキルUP」のコーナーで、引用の仕方や歴史地図の読み取り方等の技能を身に付ける。（例）P13、P40</p> <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td>第1編第1節で、歴史的な見方・考え方（時系列、推移、比較、つながり）を示している。（例）P10、P11</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>毎時間、働かせる見方・考え方をマークとともに具体的に示している。（例）P22、P94</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料（例）P27、P48</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>83</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容（例）P4、P5、P284</p> <table border="1"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）</td> <td>3</td> </tr> </table> <p>・巻頭で、持続可能な開発目標（SDGs）に関わる目標を示すとともに、全体を通して持続可能な開発目標（SDGs）について学べるようにしている。</p>	重要語句（個）※太字として掲載	541	巻頭 単元導入	第1編第1節で、歴史的な見方・考え方（時系列、推移、比較、つながり）を示している。（例）P10、P11	単位 時間	毎時間、働かせる見方・考え方をマークとともに具体的に示している。（例）P22、P94	歴史上の人物（人）※解説付き	83	持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	3	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>630</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <p>・「チャレンジ」で、共通点や特徴を挙げることや表にまとめること等の技能を身に付ける。（例）P31、P33</p> <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td>序章で、歴史のとらえ方（因果関係や時代背景、影響など）を示している。（例）P8</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>章末で、時代の特徴をとらえるコーナーを設けている。（例）P67、P103</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料（例）P24、P28</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>133</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容</p> <table border="1"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>・持続可能な開発目標（SDGs）を学ぶための特設ページは位置付いていないが、関連した内容は位置付いている。</p>	重要語句（個）※太字として掲載	630	巻頭 単元導入	序章で、歴史のとらえ方（因果関係や時代背景、影響など）を示している。（例）P8	単位 時間	章末で、時代の特徴をとらえるコーナーを設けている。（例）P67、P103	歴史上の人物（人）※解説付き	133	持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	0
重要語句（個）※太字として掲載	541																					
巻頭 単元導入	第1編第1節で、歴史的な見方・考え方（時系列、推移、比較、つながり）を示している。（例）P10、P11																					
単位 時間	毎時間、働かせる見方・考え方をマークとともに具体的に示している。（例）P22、P94																					
歴史上の人物（人）※解説付き	83																					
持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	3																					
重要語句（個）※太字として掲載	630																					
巻頭 単元導入	序章で、歴史のとらえ方（因果関係や時代背景、影響など）を示している。（例）P8																					
単位 時間	章末で、時代の特徴をとらえるコーナーを設けている。（例）P67、P103																					
歴史上の人物（人）※解説付き	133																					
持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	0																					
1-2) ・各学年及び各教科等との関連、系統性	<p>■学年間・教科間の関連（例）P6、P7、P25、P43</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>・小学校で学習した人物や他分野・他教科との関連した事項を設けている。</p>	小学校	他分野	他教科	○	○	○	<p>■学年間・教科間の関連（例）P16～P18</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>・小学校で学んだ人物をカードにして時代を捉えられるようにしている。</p>	小学校	他分野	他教科	○	—	—								
小学校	他分野	他教科																				
○	○	○																				
小学校	他分野	他教科																				
○	—	—																				
1-3) ・課題解決的な学習に取り組むための構成 ・深い学びを実現するための対話的な活動の設定	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>単元を貫く問いを立て、本文に設定した学習課題を設け、章の最後に単元を振り返る構成になっている。（例）P104～P153</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>「学習課題」を示し、「見方・考え方」を手掛かりに追究し「確認」や「表現」で学習内容を確認する構成になっている。（例）P108、P109</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元 終末</td> <td>「まとめと振り返り」で「問いの答え」をもとにすることや話型を示したり、思考ツールを活用したりする構成になっている。（例）P213</td> </tr> </table>	単元	単元を貫く問いを立て、本文に設定した学習課題を設け、章の最後に単元を振り返る構成になっている。（例）P104～P153	単位 時間	「学習課題」を示し、「見方・考え方」を手掛かりに追究し「確認」や「表現」で学習内容を確認する構成になっている。（例）P108、P109	単元 終末	「まとめと振り返り」で「問いの答え」をもとにすることや話型を示したり、思考ツールを活用したりする構成になっている。（例）P213	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>各章の最初の資料でキャラクターが疑問を投げかけ、単位時間ごとの学習課題の積み重ねで単元をまとめる構成となっている。（例）P105～P148</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>見開き2ページで学習課題を設け、本文や資料から追究する構成となっている。（例）P106、P107</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元 終末</td> <td>各章の「時代の特徴を考えるページ」や「対話とまとめ図のページ」において対話活動を位置付けた構成になっている。（例）P209、P210</td> </tr> </table>	単元	各章の最初の資料でキャラクターが疑問を投げかけ、単位時間ごとの学習課題の積み重ねで単元をまとめる構成となっている。（例）P105～P148	単位 時間	見開き2ページで学習課題を設け、本文や資料から追究する構成となっている。（例）P106、P107	単元 終末	各章の「時代の特徴を考えるページ」や「対話とまとめ図のページ」において対話活動を位置付けた構成になっている。（例）P209、P210								
単元	単元を貫く問いを立て、本文に設定した学習課題を設け、章の最後に単元を振り返る構成になっている。（例）P104～P153																					
単位 時間	「学習課題」を示し、「見方・考え方」を手掛かりに追究し「確認」や「表現」で学習内容を確認する構成になっている。（例）P108、P109																					
単元 終末	「まとめと振り返り」で「問いの答え」をもとにすることや話型を示したり、思考ツールを活用したりする構成になっている。（例）P213																					
単元	各章の最初の資料でキャラクターが疑問を投げかけ、単位時間ごとの学習課題の積み重ねで単元をまとめる構成となっている。（例）P105～P148																					
単位 時間	見開き2ページで学習課題を設け、本文や資料から追究する構成となっている。（例）P106、P107																					
単元 終末	各章の「時代の特徴を考えるページ」や「対話とまとめ図のページ」において対話活動を位置付けた構成になっている。（例）P209、P210																					
2-1) ・学びを広げ深めていくことができる内容	<p>■発展的な学習の示し方（例）P132、P205</p> <table border="1"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>75</td> </tr> </table> <p>・「歴史を掘り下げる」で、当時の社会を地域の視点から捉えることができるようにしている。</p> <p>・「地域に学ぶ」で、身近な地域から歴史を学ぶことのできる多様な事例を紹介している。</p>	発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	75	<p>■発展的な学習の示し方（例）P142、P196</p> <table border="1"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>45</td> </tr> </table> <p>・本文の内容を補完し、歴史をさらに深く学び考えるためのコラム「もっと知りたい」を示している。</p> <p>・それぞれの時期に日本と関わった外国人から見た日本を取り上げたコラム「外の目から見た日本」を示している。</p>	発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	45																
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	75																					
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	45																					
2-2) ・生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価の示し方	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単位時間</td> <td>1時間の学習内容を確認にする「確認」「表現」を示している。</td> <td>単元終末</td> <td>評価の観点に沿って学習内容を整理する「まとめと振り返り」を設けている。</td> </tr> </table> <p>・時代の特徴を考えるとともに、自らの学びの変容を振り返ることができるようにしている。（例）P102、P152</p>	単位時間	1時間の学習内容を確認にする「確認」「表現」を示している。	単元終末	評価の観点に沿って学習内容を整理する「まとめと振り返り」を設けている。	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単位時間</td> <td>1時間の学習内容をまとめる「チャレンジ」を設けている。</td> <td>単元終末</td> <td>時代の特徴を考えるための問題を4問～5問示している。</td> </tr> </table> <p>・「まとめ図」を見ながら対話文を読むことで、学習内容をまとめることができるようにしている。（例）P104、P148</p>	単位時間	1時間の学習内容をまとめる「チャレンジ」を設けている。	単元終末	時代の特徴を考えるための問題を4問～5問示している。												
単位時間	1時間の学習内容を確認にする「確認」「表現」を示している。	単元終末	評価の観点に沿って学習内容を整理する「まとめと振り返り」を設けている。																			
単位時間	1時間の学習内容をまとめる「チャレンジ」を設けている。	単元終末	時代の特徴を考えるための問題を4問～5問示している。																			
2-3) ・ICT機器を活用した学習活動	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <p>・二次元コードを読み取り、確認テストや映像資料の視聴等ができる。（例）P22</p> <p>■二次元コード</p> <table border="1"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>144</td> </tr> </table>	二次元コード（個）	144	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <p>・二次元コードなし。</p> <p>・調べ学習においてインターネットの活用を掲載（例）P100</p> <p>■二次元コード</p> <table border="1"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>0</td> </tr> </table>	二次元コード（個）	0																
二次元コード（個）	144																					
二次元コード（個）	0																					
3-1) ・教科書のページ数、重量	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>307</td> <td>610</td> </tr> </table>	総ページ	重量（g）	307	610	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>605</td> </tr> </table>	総ページ	重量（g）	300	605												
総ページ	重量（g）																					
307	610																					
総ページ	重量（g）																					
300	605																					
3-2) ・文字、レイアウト等の読みやすさ	<p>■文字、レイアウト等</p> <p>・UDフォントを使用</p> <p>・色覚特性に配慮した色を使用</p> <p>・形や線種などで色以外からも情報を読み取れる配慮</p>	<p>■文字、レイアウト等</p> <p>・行間を広く取っている。</p> <p>・読みづらい漢字にふりがな</p> <p>・写真などの資料を大きく掲載</p>																				
3-3) ・その他、目次や索引等の便宜	<p>■目次、巻末、索引</p> <p>・歴史学習の基礎資料、人名さくいん、事項さくいんを掲載</p> <p>・巻頭：歴史を学ぶにあたって</p> <p>・巻末：歴史学習の基礎資料、主なきごと・史跡・関係地</p>	<p>■目次、巻末、索引</p> <p>・天皇系図、用語解説、事項さくいん、人名さくいんを掲載</p> <p>・巻頭：日本の世界遺産、旧国名と都道府県名</p> <p>・巻末：世界各国・王朝の興亡一覧、元号→西暦早見表</p>																				

種目【社会（歴史的分野）（4／5）】

調査内容	227 育鵬社	229 学び舎																				
1-1) ・知識及び技能を習得することができるようにするための内容 ・資質・能力の育成に向けて働かせる歴史の見方・考え方 ・持続可能な社会づくりに向かう社会参画についての内容	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>600</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <p>・「資料活用」のコーナーで、情報を読み取ったりまとめたりする等の技能を身に付ける。 (例) P30、P37</p> <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td>序章で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、比較、相互の関連、現在とのつながり、推移）を示している。 (例) P12、P13</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>適宜、歴史的な見方・考え方を働かせて学習を深めるコーナーを設けている。 (例) P28、P38</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料（例）P29、P35</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>151</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容（例）P270</p> <table border="1"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>・現代社会の諸課題について、歴史的経緯を踏まえて考察できるように、持続可能な開発目標（SDGs）の内容を記載している。</p>	重要語句（個）※太字として掲載	600	巻頭 単元導入	序章で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、比較、相互の関連、現在とのつながり、推移）を示している。 (例) P12、P13	単位 時間	適宜、歴史的な見方・考え方を働かせて学習を深めるコーナーを設けている。 (例) P28、P38	歴史上の人物（人）※解説付き	151	持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	1	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <p>・「歴史を体験する」のコーナーで、人物調べや年表のまとめ方等の技能を身に付ける。 (例) P210～P211、P278</p> <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td>「歴史を楽しく学ぼう」で、時期や年代、比較に関する記載がある。 (例) P6、P7</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>章末で、時期や時代の変化等に注目する問題を設けている。 (例) P34、P52</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料（例）P46、P50</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>46</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容</p> <table border="1"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>・持続可能な開発目標（SDGs）を学ぶための特設ページは位置付いていないが、関連した内容は位置付いている。</p>	重要語句（個）※太字として掲載	0	巻頭 単元導入	「歴史を楽しく学ぼう」で、時期や年代、比較に関する記載がある。 (例) P6、P7	単位 時間	章末で、時期や時代の変化等に注目する問題を設けている。 (例) P34、P52	歴史上の人物（人）※解説付き	46	持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	0
重要語句（個）※太字として掲載	600																					
巻頭 単元導入	序章で、歴史的な見方・考え方（時期や年代、比較、相互の関連、現在とのつながり、推移）を示している。 (例) P12、P13																					
単位 時間	適宜、歴史的な見方・考え方を働かせて学習を深めるコーナーを設けている。 (例) P28、P38																					
歴史上の人物（人）※解説付き	151																					
持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	1																					
重要語句（個）※太字として掲載	0																					
巻頭 単元導入	「歴史を楽しく学ぼう」で、時期や年代、比較に関する記載がある。 (例) P6、P7																					
単位 時間	章末で、時期や時代の変化等に注目する問題を設けている。 (例) P34、P52																					
歴史上の人物（人）※解説付き	46																					
持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	0																					
1-2) ・各学年及び各教科等との関連、系統性	<p>■学年間・教科間の関連（例）P14、P15、P273</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>・小学校で学んだ人物を歴史の流れとの関わりで記載している。また、公民的分野との関わりで現代社会につながる諸課題を位置付けている。</p>	小学校	他分野	他教科	○	○	—	<p>■学年間・教科間の関連（例）P6、P262、P263</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>・小学校で学んだ人物や出来事について振り返るページがある。また、公民的分野との関わりで現代社会につながる諸課題を位置付けている。</p>	小学校	他分野	他教科	○	○	—								
小学校	他分野	他教科																				
○	○	—																				
小学校	他分野	他教科																				
○	○	—																				
1-3) ・課題解決的な学習に取り組むための構成 ・深い学びを実現するための対話的な活動の設定	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>「課題をつかむ」「課題について調べる」「課題についてまとめる・表現する」という構成で学びのテーマ、学び方の方法や手段、まとめ方を示している。 (例) P98～P145</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>見開き2ページで「つかむ→調べる→まとめる→表現する」という問題解決型の学習を促す構成になっている。 (例) P100、P101</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元 終末</td> <td>各章の「学習のまとめ」において、話し合う活動を位置付けた構成になっている。 (例) P202、P203</td> </tr> </table>	単元	「課題をつかむ」「課題について調べる」「課題についてまとめる・表現する」という構成で学びのテーマ、学び方の方法や手段、まとめ方を示している。 (例) P98～P145	単位 時間	見開き2ページで「つかむ→調べる→まとめる→表現する」という問題解決型の学習を促す構成になっている。 (例) P100、P101	単元 終末	各章の「学習のまとめ」において、話し合う活動を位置付けた構成になっている。 (例) P202、P203	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>「章の扉」に世界地図を示し、時代との関連を世界との関わりからとらえられるようにし、単元の学習課題を設定した構成となっている。 (例) P86～P135</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td>見開き左ページに「学習課題」を示し、本文や資料から追究し、課題解決を図る構成となっている。 (例) P88、P89</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元 終末</td> <td>各章の「学習のまとめ」において、テーマに応じた話し合い・討論学習を位置付けた構成になっている。 (例) P180、P181</td> </tr> </table>	単元	「章の扉」に世界地図を示し、時代との関連を世界との関わりからとらえられるようにし、単元の学習課題を設定した構成となっている。 (例) P86～P135	単位 時間	見開き左ページに「学習課題」を示し、本文や資料から追究し、課題解決を図る構成となっている。 (例) P88、P89	単元 終末	各章の「学習のまとめ」において、テーマに応じた話し合い・討論学習を位置付けた構成になっている。 (例) P180、P181								
単元	「課題をつかむ」「課題について調べる」「課題についてまとめる・表現する」という構成で学びのテーマ、学び方の方法や手段、まとめ方を示している。 (例) P98～P145																					
単位 時間	見開き2ページで「つかむ→調べる→まとめる→表現する」という問題解決型の学習を促す構成になっている。 (例) P100、P101																					
単元 終末	各章の「学習のまとめ」において、話し合う活動を位置付けた構成になっている。 (例) P202、P203																					
単元	「章の扉」に世界地図を示し、時代との関連を世界との関わりからとらえられるようにし、単元の学習課題を設定した構成となっている。 (例) P86～P135																					
単位 時間	見開き左ページに「学習課題」を示し、本文や資料から追究し、課題解決を図る構成となっている。 (例) P88、P89																					
単元 終末	各章の「学習のまとめ」において、テーマに応じた話し合い・討論学習を位置付けた構成になっている。 (例) P180、P181																					
2-1) ・学びを広げ深めていくことができる内容	<p>■発展的な学習の示し方（例）P128、P150</p> <table border="1"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>70</td> </tr> </table> <p>・「歴史ズームイン」で、本文の内容をより深めたり、別の視点から捉えたりするページを設けている。 ・「地域の歴史を調べよう」で、身近な地域の歴史について調査してまとめる学習の事例を取り上げている。</p>	発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	70	<p>■発展的な学習の示し方（例）P132、P178</p> <table border="1"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>13</td> </tr> </table> <p>・「歴史を体験する」で、体験学習の事例、調査や討論の方法等の学習の仕方を紹介している。 ・地域の文化財や資料館等を取り上げ、地域の視点から歴史を考えるページを設けている。</p>	発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	13																
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	70																					
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	13																					
2-2) ・生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価の示し方	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単位時間</td> <td>学習内容の確実な定着を図る「確認」と「探究」を位置付けている。</td> <td>単元終末</td> <td>学習内容の定着を確認できる「学習のまとめ」を設けている。</td> </tr> </table> <p>・地図やグラフなどの資料の読み取りを通して、時代の特色をまとめることができるようにしている。 (例) P94、P144</p>	単位時間	学習内容の確実な定着を図る「確認」と「探究」を位置付けている。	単元終末	学習内容の定着を確認できる「学習のまとめ」を設けている。	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単位時間</td> <td>記載なし。</td> <td>単元終末</td> <td>地図や年表を活用しながら整理する「学習のまとめ」を設けている。</td> </tr> </table> <p>・グループ活動などを通して、思考力・判断力・表現力を育成課題を設定している。 (例) P104、P134</p>	単位時間	記載なし。	単元終末	地図や年表を活用しながら整理する「学習のまとめ」を設けている。												
単位時間	学習内容の確実な定着を図る「確認」と「探究」を位置付けている。	単元終末	学習内容の定着を確認できる「学習のまとめ」を設けている。																			
単位時間	記載なし。	単元終末	地図や年表を活用しながら整理する「学習のまとめ」を設けている。																			
2-3) ・ICT機器を活用した学習活動	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <p>・二次元コードを読み取り、情報収集や映像資料の視聴等ができる。 (例) P25</p> <p>■二次元コード</p> <table border="1"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>7</td> </tr> </table>	二次元コード（個）	7	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <p>・調べ学習においてインターネットの活用を掲載している。 (例) P210</p> <p>■二次元コード</p> <table border="1"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>0</td> </tr> </table>	二次元コード（個）	0																
二次元コード（個）	7																					
二次元コード（個）	0																					
3-1) ・教科書のページ数、重量	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>292</td> <td>592</td> </tr> </table>	総ページ	重量（g）	292	592	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>299</td> <td>707</td> </tr> </table>	総ページ	重量（g）	299	707												
総ページ	重量（g）																					
292	592																					
総ページ	重量（g）																					
299	707																					
3-2) ・文字、レイアウト等の読みやすさ	<p>■文字、レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UDフォントを使用 ・色覚特性に配慮した色を使用 ・線種や地紋などで色以外からも情報を読み取れる配慮 	<p>■文字、レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色覚特性にも配慮した色を使用 ・見出しは色字 ・学年に応じた表現・表記 																				
3-3) ・その他、目次や索引等の便宜	<p>■目次、巻末、索引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人名さくいん、事項さくいんを掲載 ・巻頭：日本の美の形 ・巻末：歴史植物図鑑、昔の国と現在の都道府県、歴史の宝庫 	<p>■目次、巻末、索引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球誕生～21世紀の年表、さくいんを掲載 ・巻頭：歴史地図（世界） ・巻末：歴史地図（日本） 																				

種目【社会（歴史的分野）（5／5）

調査内容	236 令書														
1-1) ・知識及び技能を習得することができるようにするための内容 ・資質・能力の育成に向けて働かせる歴史の見方・考え方 ・社会的事象と社会生活との関わりについての内容	<p>■知識及び技能の習得</p> <p>○知識</p> <table border="1"> <tr> <td>重要語句（個）※太字として掲載</td> <td>1084</td> </tr> </table> <p>○技能</p> <p>・「field work」のコーナーで、調査の仕方、レポートの書き方等の技能を身に付ける。 (例) P176～P178、P261～P262</p> <p>■歴史的な見方・考え方</p> <table border="1"> <tr> <td>巻頭 単元導入</td> <td colspan="2">序で、歴史的な見方・考え方（年代と時系列、推移、比較、関連、現在とのつながり）を示している。 (例) P15、P16</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td colspan="2">適宜、「考えよう」のコーナーで、見方・考え方を働かせて学びを深められるようにしている。 (例) P118</td> </tr> </table> <p>■歴史上の人物に関する資料 (例) P45、P73</p> <table border="1"> <tr> <td>歴史上の人物（人）※解説付き</td> <td>59</td> </tr> </table> <p>■社会参画に関わる内容</p> <table border="1"> <tr> <td>持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>・持続可能な開発目標（SDGs）を学ぶための特設ページは位置付いていないが、関連した内容は位置付いている。</p>			重要語句（個）※太字として掲載	1084	巻頭 単元導入	序で、歴史的な見方・考え方（年代と時系列、推移、比較、関連、現在とのつながり）を示している。 (例) P15、P16		単位 時間	適宜、「考えよう」のコーナーで、見方・考え方を働かせて学びを深められるようにしている。 (例) P118		歴史上の人物（人）※解説付き	59	持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	0
重要語句（個）※太字として掲載	1084														
巻頭 単元導入	序で、歴史的な見方・考え方（年代と時系列、推移、比較、関連、現在とのつながり）を示している。 (例) P15、P16														
単位 時間	適宜、「考えよう」のコーナーで、見方・考え方を働かせて学びを深められるようにしている。 (例) P118														
歴史上の人物（人）※解説付き	59														
持続可能な開発目標（SDGs）の特設ページ（p）	0														
1-2) ・各学年及び各教科等との関連、系統性	<p>■学年間・教科間の関連 (例) P10、P489～P520</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>他分野</td> <td>他教科</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>—</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>・小学校で学んだ人物や文化について振り返るページがある。 ・日本美術図鑑に文化に関わる内容を集約したページがある。</p>			小学校	他分野	他教科	○	—	○						
小学校	他分野	他教科													
○	—	○													
1-3) ・問題解決的な学習に取り組むための構成 ・深い学びを実現するための対話的な活動の設定	<p>■課題解決的な学習の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td colspan="2">「政治」「外交」「文化」「産業」の視点から、単元で学ぶ内容の学習課題を設定し、単元の概要をつかめるようにしている。 (例) P184～P268</td> </tr> <tr> <td>単位 時間</td> <td colspan="2">単位時間ごとに最初に学習課題を示し、本文や資料をもとに学習課題を解決できる構成にしている。 (例) P185～P188</td> </tr> </table> <p>■対話的な活動の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単元 終末</td> <td colspan="2">各章のまとめにおいて字数を指定するなどして、まとめ・表現できる活動を位置付けた構成になっている。 (例) P410</td> </tr> </table>			単元	「政治」「外交」「文化」「産業」の視点から、単元で学ぶ内容の学習課題を設定し、単元の概要をつかめるようにしている。 (例) P184～P268		単位 時間	単位時間ごとに最初に学習課題を示し、本文や資料をもとに学習課題を解決できる構成にしている。 (例) P185～P188		単元 終末	各章のまとめにおいて字数を指定するなどして、まとめ・表現できる活動を位置付けた構成になっている。 (例) P410				
単元	「政治」「外交」「文化」「産業」の視点から、単元で学ぶ内容の学習課題を設定し、単元の概要をつかめるようにしている。 (例) P184～P268														
単位 時間	単位時間ごとに最初に学習課題を示し、本文や資料をもとに学習課題を解決できる構成にしている。 (例) P185～P188														
単元 終末	各章のまとめにおいて字数を指定するなどして、まとめ・表現できる活動を位置付けた構成になっている。 (例) P410														
2-1) ・学びを広げ深めていくことができる内容	<p>■発展的な学習の示し方 (例) P77、P227</p> <table border="1"> <tr> <td>発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）</td> <td>49</td> </tr> </table> <p>・本文の内容をより深めたり、別の視点から捉えたりするコラムを示している。 ・「考えよう」のコーナーで、本文の内容を深める問いを示している。</p>			発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	49										
発展的な学習内容に関わる特設ページ（p）	49														
2-2) ・生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価の示し方	<p>■学習評価の示し方</p> <table border="1"> <tr> <td>単位時間</td> <td>単元終末</td> </tr> <tr> <td>記載なし。</td> <td>表や新聞などの表現活動を通して、学習内容をまとめるようにしている。</td> </tr> </table> <p>・「政治」「文化」「外交」「産業」についてまとめ、時代の特色を捉えることができるようにしている。(例) P182、P268</p>			単位時間	単元終末	記載なし。	表や新聞などの表現活動を通して、学習内容をまとめるようにしている。								
単位時間	単元終末														
記載なし。	表や新聞などの表現活動を通して、学習内容をまとめるようにしている。														
2-3) ・ICT機器を活用した学習活動	<p>■ICT機器を活用した学習活動</p> <p>・調べ学習においてインターネットの活用を掲載している。 (例) P14</p> <p>■二次元コード</p> <table border="1"> <tr> <td>二次元コード（個）</td> <td>0</td> </tr> </table>			二次元コード（個）	0										
二次元コード（個）	0														
3-1) ・教科書のページ数、重量	<p>■総ページ数、重量</p> <table border="1"> <tr> <td>総ページ</td> <td>重量（g）</td> </tr> <tr> <td>463</td> <td>586</td> </tr> </table>			総ページ	重量（g）	463	586								
総ページ	重量（g）														
463	586														
3-2) ・文字、レイアウト等の読みやすさ	<p>■文字、レイアウト等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦書き ・写真などの資料を大きく掲載 ・読みづらい漢字にふりがな 														
3-3) ・その他、目次や索引等の便宜	<p>■目次、巻末、索引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政権担当者・出来事対照表 ・巻頭：世界各国王朝略年表、歴代天皇の皇位継承図 ・巻末：各章の歴史地図、日本美術図鑑 														